様式第10（第13条関係）

【書類名】　国内書面

（【提出日】　令和　　年　　月　　日）

【あて先】　特許庁長官　　殿

【出願の表示】

【国際出願番号】

【出願の区分】

【考案者】

【住所又は居所】

【氏名】

【実用新案登録出願人】

【識別番号】

【住所又は居所】

【氏名又は名称】

（【国籍・地域】）

【代理人】

【識別番号】

【住所又は居所】

【氏名又は名称】

【納付年分】　　第１年分から第　　年分

（【手数料の表示】）

（【予納台帳番号】）

（【納付金額】）

【提出物件の目録】

【物件名】　請求の範囲の翻訳文　　1

【物件名】　明細書の翻訳文　　1

【物件名】（図面の翻訳文　　1）

【物件名】（図面　　1）

【物件名】　要約書の翻訳文　　1

〔備考〕

１　「【出願の表示】」の欄の「【国際出願番号】」には、「ＰＣＴ／〇〇〇〇／〇〇〇〇〇」のようにその国際出願の番号を記載し、国際出願番号が通知されていないときは、「【国際出願番号】」を「【国際出願日】」とし、「令和何年何月何日提出の国際出願」のように国際出願の年月日を記載する。また、「【出願の区分】」には「実用新案登録」と記載する。

２　実用新案法第48条の４第４項の規定により、翻訳文を添付して提出するときは、「【手数料の表示】」の次に「【その他】」の欄を設けて、「実用新案法第48条の４第４項の規定による翻訳文の提出」と記載する。

３　第23条第４項において準用する特許法施行規則第38条13の２第２項の規定により磁気ディスクを提出するときは、「【提出物件の目録】」の欄に次のように記載する。

【物件名】　配列表を記録した磁気ディスク　　1

４　その他は、様式第１の備考１から５まで、７から27まで、31、33から35まで、37及び38と同様とする。